

INABE SDGs CONCEPT BOOK

いなべ市SDGs
コンセプトブック



みらいのためにできること

持続可能な 未来に向けて、 私たちにできることは なんだろう

2015年9月、国連サミットで「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。

その中の「持続可能な開発目標（SDGs）」は、様々な分野で、企業や人々の意識と行動の変革につながっています。

社会課題を解決するとともに、SDGsを「よりよい社会づくりのものさし」のひとつと考えてみませんか。持続可能な未来に向けて、事業を通じて何を行っていくのか、私たち一人ひとりが手を取り合い具体的な活動につなげていきましょう。

CONTENTS



SDGsって？

難しいものにとらわれがちなSDGs。

実は身近なものなんです。

P3～



企業活動とSDGsの関係

企業がSDGsに取り組むうえで

参考になる考え方や成功事例を紹介します。 P7～



いなべ市の取組 SDGs×GCI

実はいなべ市って最先端のまちなんです。

P14～



SDGsって？

SDGsって？

Sustainable (持続可能な) Development (開発) Goals (目標)

SDGsとは、「Sustainable Development Goals」の略語です。
国連で、世界の今後について話し合い決められた世界共通の目標です。



- ・2015年9月の国連サミットで採択
- ・2030アジェンダ(行動指針)において提示されている
- ・2015年から2030年までの国際社会が目指す目標群
- ・持続可能な世界を実現するための目標
17のゴールと169のターゲット
- ・世界中の誰一人取り残さない取組

17の目標（テーマ）



SDGs は、テーマ別に 17 の目標が定められています。

「貧困」「飢餓」といったものから、環境分野のもの、企業による経済活動に関するものまであります。

169のターゲット（具体的目標）



数字の項目は「目指すべき未来の姿」を示しているよ。

1 ① 2030 年までに、現在1ドル未満で生活する人々と定義されている極度の貧困をあらゆる場所で終わらせる。

・
・
・

アルファベットの項目は「手段や方法」を示しているよ。

1 ①a あらゆる次元での貧困を終わらせるための計画や政策を実施するべく、後発開発途上国に対して適切かつ予測可能な手段を講じるため、開発協力の強化などを通じて、さまざまな供給源からの相当量の資源の動員を確保する。

・
・

SDGs のそれぞれの目標の中には、それをより具体的にした「ターゲット」というものが、全部で 169 個設定されています。

SDGs を実践するのは、難しいことじゃない

誰でもできる SDGs アクションガイド

出典：国連広報センター アクションガイド

Level 1 / ソファに寝たままできること



電気を節約しよう。電気機器を電源タップに差し込んで、使っていないときは完全に電源を切ろう。



オンラインでのいじめを報告しよう。掲示板やチャットルームで嫌がらせを見つけたら、その人に警告しよう。

Level 2 / 家にいてもできること



生鮮食品や残り物、食べ切れないときは早めに冷凍しよう。そうすれば、食べ物もお金も無駄にしないで済むよ。



紙やプラスチック、ガラス、アルミをリサイクルしよう。リサイクルすれば埋め立て地を増やす必要がなくなるよ。

Level 3 / 家の外でもできること



買い物にはマイバッグを持参しよう。レジ袋は断って、いつもマイバッグを持ち歩くようにしよう。

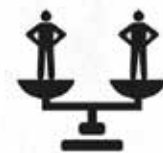


使わない物は寄付しよう。慈善団体は、あなたが大事に使っていた衣服や本に新しい命を吹き込んでくれるはず！

Level 4 / 職場でできること



社内の冷暖房装置は省エネ型に！



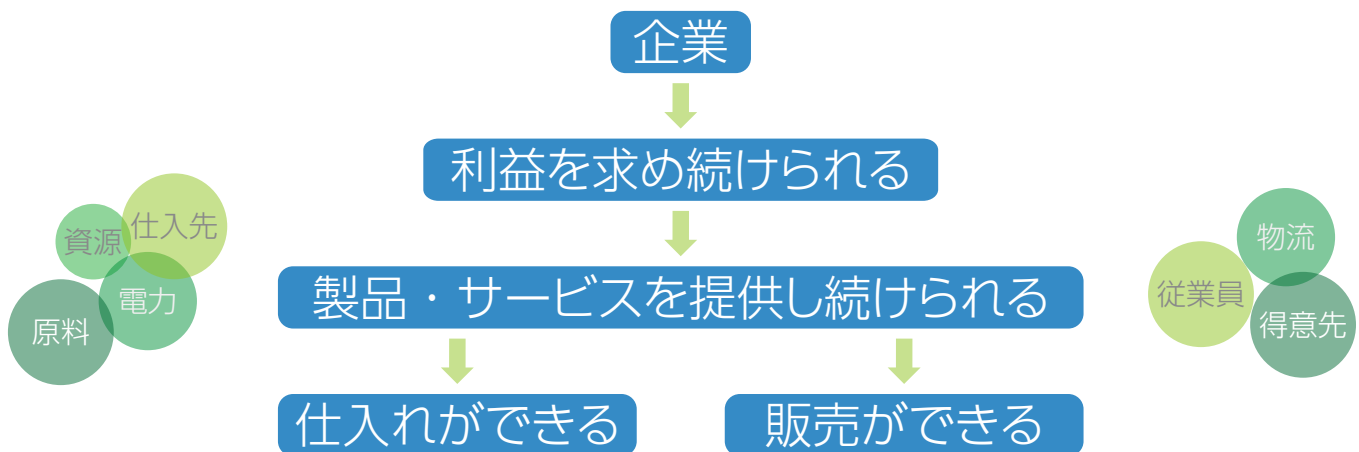
職場で差別があったら、声をあげよう。性別や人種、性的指向、社会的背景、身体的能力に関係なく人は平等。



企業活動と SDGsの関係

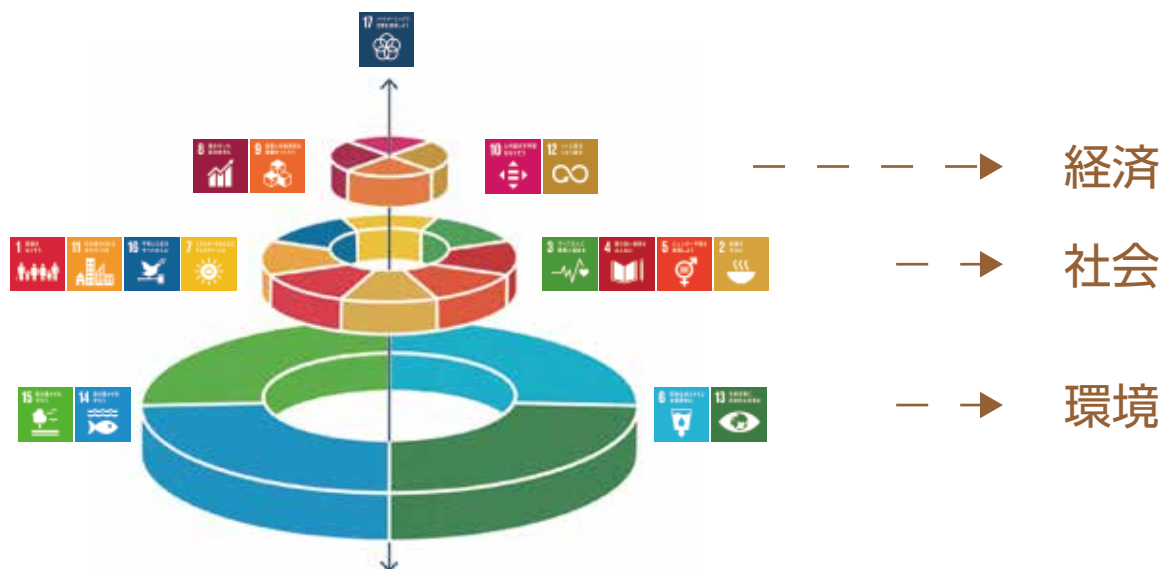
「持続可能性」という考え方

持続可能性＝将来に渡って、機能を失わずに続けていくことができる仕組み



SDGs では、「持続可能性」という考え方が大切にされています。
これは、リサイクルや植林といった環境にかかわる分野に限定されていません。

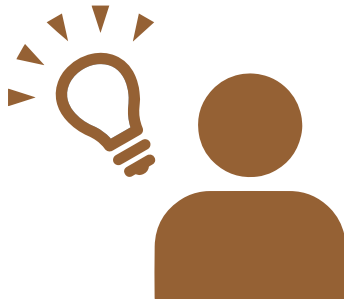
「経済」「社会」「環境」の3側面



「持続可能性」は3つに分類されます。企業や経営を考える「経済」、私たちの暮らしなどを考える「社会」、自然やエネルギーなどを考える「環境」。これらの3つを調和しながら「続けていく」ことや「将来世代に橋渡ししていく」ことを考える。そしてその3側面を同時に解決することが、SDGsです。

SDGsに取り組んでみよう

① 存在を「認識」する



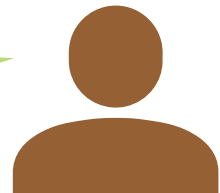
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「SDGsっていうのがあるんだね」

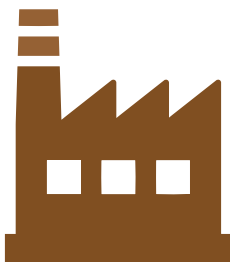
② 内容を「理解」する

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「SDGsとはこういうものだね」

③ 施策に当てはめる【関連】



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「6は工場に関係するかな」

④ 施策を当てはめる【貢献】



関連しているから安心？

関連目標への
単なる当てはめではもったいない



⑤ ステイクホルダー(利害関係者)に当てはめる



「建築物使用時には7や12も関係してくるな…」

⑥ ステイクホルダー(利害関係者)とのかかわり方を捉え直す



⑦ 既存のシステムを捉え直す



⑧ システム内でのあり方を捉え直す

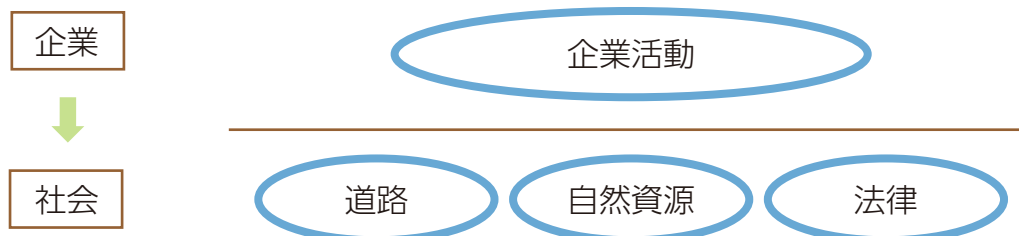


SDGsに似た概念



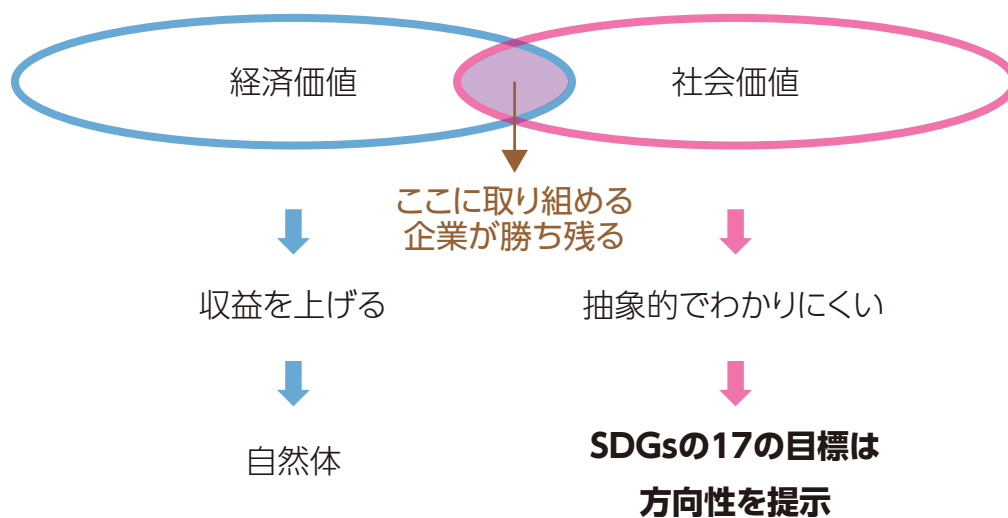
CSR: 企業の社会的責任

企業は社会があるからこそ存続でき、企業はその社会を持続・発展させるための責任を負っているという考え方



CSV: 共有価値の創造

「経済価値」と「社会価値」の同時実現を目指す経営戦略



社会価値と言われてもあいまいで分かりにくい。

SDGsはその「社会価値」を「貧困」、「教育」、「ジェンダー」などテーマによって具現化しています。

身近な事例

「エコドライブ」

関連するキーワード：燃費性能の高い車輛を採用している
(EV・PHEV・HV・FCV)



空輸送を減らし輸送効率を高めている
アイドリングストップを励行している
法定速度を順守した走行を励行している など



につながっています。

「フードロス」

関連するキーワード：食べ残しの削減

消費期限と賞味期限の違いを理解する
食材を買いすぎない
食材を使いきる など



につながっています。



いなべ市の取組

SDGs×GCI

SDGs日本の取組

- 2016年 5月 「SDGs推進本部」設置
- 2016年 12月 「SDGs実施指針」決定
- 2017年 6月 ジャパンSDGsアワード設立
- 2018年～ SDGs未来都市
自治体SDGsモデル事業募集開始
- 2019年 12月 「SDGs実施指針」改定
「SDGsアクションプラン2020」決定

SDGs未来都市

2018年		2019年		2020年	
北海道	愛知県豊田市	岩手県陸前高田市	京都府舞鶴市	岩手県岩手町	滋賀県湖南市
北海道札幌市	三重県志摩市	福島県郡山市	奈良県生駒市	宮城県仙台市	京都府亀岡市
北海道二セコ町	大阪府堺市	栃木県宇都宮市	奈良県三郷町	宮城県石巻市	大阪府・大阪市
北海道下川町	奈良県十津川村	群馬県みなかみ町	奈良県広陵町	山形県鶴岡市	大阪府豊中市
宮城県東松島市	岡山県岡山市	埼玉県さいたま市	和歌山県和歌山市	埼玉県春日部市	大阪府富田林市
秋田県仙北市	岡山県真庭市	東京都日野市	鳥取県智頭町	東京都豊島区	兵庫県明石市
山形県飯豊町	広島県	神奈川県川崎市	鳥取県日南町	神奈川県相模原市	岡山県倉敷市
茨城県つくば市	山口県宇部市	神奈川県小田原市	岡山県西栗倉村	石川県金沢市	広島県東広島市
神奈川県	徳島県上勝町	新潟県見附市	福岡県大牟田市	石川県加賀市	香川県三豊市
神奈川県横浜市	福岡県北九州市	富山県	福岡県福岡市	石川県能美市	愛媛県松山市
神奈川県鎌倉市	長崎県壱岐市	富山県南砺市	熊本県熊本市	長野県大町市	高知県土佐市
富山県富山市	熊本県小国町	石川県小松市	鹿児島県大崎町	岐阜県	福岡県宗像市
石川県珠洲市		福井県鯖江市	鹿児島県徳之島町	静岡県富士市	長崎県対馬市
石川県白山市		愛知県	沖縄県恩納村	静岡県掛川市	熊本県水俣市
長野県		愛知県名古屋市		愛知県岡崎市	鹿児島県鹿児島市
静岡県静岡市		愛知県豊橋市		三重県	沖縄県石垣市
静岡県浜松市		滋賀県		三重県いなべ市	

自治体SDGsモデル事業選定都市

いなべ市は、2020年SDGs未来都市に選定されました。
東海地方では初の自治体SDGsモデル事業選定都市となりました。

いなべ市のSDGs推進コンセプト

「グリーンクリエイティブいなべ」(略称GCI)

GCI

Green Creative Inabe

キーワードは、カジュアル、オシャレ、カワイイ

グリーンクリエイティブいなべって

Green
グリーン



Creative
クリエイティブ

いなべにあるもの
豊かな自然、人、技術、
食、伝統、農作物・・・・

すべての資源

いなべならではの
発想と感覚で
都会の人にオシャレ・カワイイと
感じてもらうように磨き上げる

感性



「あ！いいね」が
まちに増えていく

GCIの拠点

にぎわいの森



グリーンインフラとしての側面

放棄された森は、土砂災害や獣害につながる。
程よく整備し、自然のままを活用して人が森に入ることで防災につながる。→ **グリーンインフラ**

にぎわいの森は森林の放棄地を整備し、グリーンインフラとして建設。雨水を貯留できる造り。
雨水はトイレの水等に利用。
地中熱も活用して CO2 排出の削減に貢献。



ただの商業施設ではなく、地域の素材を有効に活用し魅力ある商品提供を行っている施設です。

地域資源を活用しアレンジした例



地元の間伐材の杉を使った
Bluetooth スピーカー制作



手つかずの竹林を整備し、
伐採した竹と地元の植物を
炭にしたものをオブジェに



これまで活用されずに、捨てられていた桑の実や、ヤマモモ、梅の実に着目。食品廃棄をなくそうと、地元事業者と連携して、ソーダとして販売



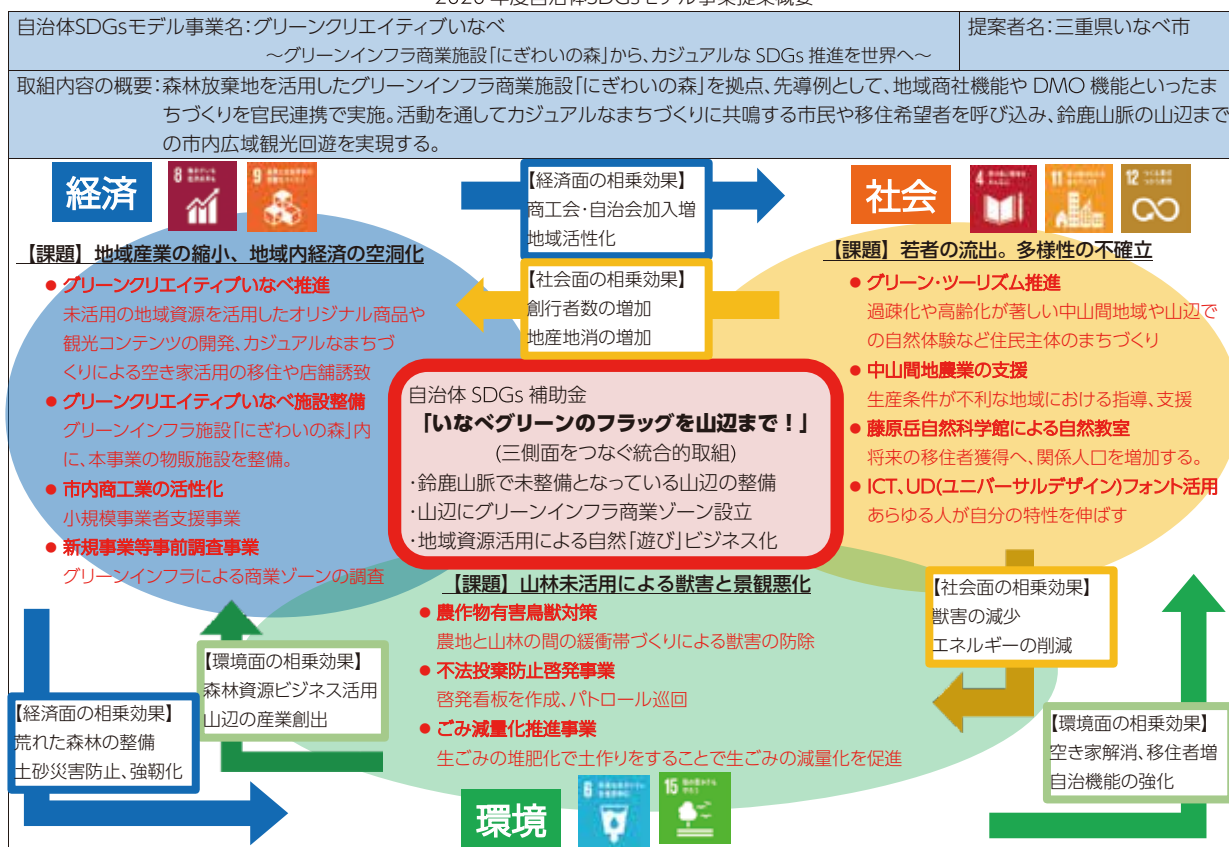
周辺の草花を摘み取り、
布に挟んで染色

いままで見過ごされていたものが、素敵な資源に。

いなべ市のSDGs

GCIの理念を活用したまちづくり

2020 年度自治体SDGsモデル事業提案概要



いなべグリーンのフラッグを山辺まで！

～強靱化とカジュアルを兼ね備えたグリーンインフラが、山辺を変える～



ワクワク、オシャレ、カワイイを放棄された山辺へ

市の中心にあるグリーンインフラ商業施設「にぎわいの森」を、成功例として、鈴鹿山脈の山辺に自然や地域資源を活用した「遊び」ゾーンを、市民の皆さんや企業などと連携して設置。

山辺に、自然をうまく使ったアクティビティや地元食材の飲食、地域資源活用の商品販売などの店舗をつくる。

北欧ブランドのアウトドアフィールド建設

北欧デンマークの「ヒュッゲ※」を雄大な自然とともに楽しめる施設



宇賀溪に“Hygge(ヒュッゲ)”をテーマにしたアウトドアフィールドをデンマークの有名アウトドアブランド「ノルディスク」と連携し、設立・運営

※「ヒュッゲ」とは「デンマーク」の語源で、豊かな時間の過ごし方や暮らし方、心の持ち方を表す言葉。

ほっと癒される心地よい時間と空間、その体験を通して得られる幸福感のことで、近年欧米メディアでも注目されている。

未活用の軽トラックがオシャレな店舗に大変身



多くの世帯が所有し、十分に活用されない軽トラック。ダイハツ工業と連携し、移動型屋台ユニットを開発。そのユニットを積載すれば、豊富な山辺資源を活用できる。成功事例のにぎわいの森のノウハウを活かし、この仕組みを使えば、いつでもどこでも、山辺はオシャレなマルシェ会場に大変身！

どこか1拠点ではなく、手軽に広大な山辺ゾーン全体の持続可能な繁栄を実現

SDGs推進体制

- ・市内の事業者に対するSDGs啓発・普及を目的に、「いなべSDGs推進本部」を設立。
- ・産官学民の有識者9名を「いなべ市SDGs推進アドバイザー」に選定し、推進計画策定にあたっての意見集約を実施。

	所属	セクター	役職	氏名
1	豊田合成株式会社 FC製品生産センター	産	主監	下田 禎己
2	いなべ市商工会	産	経営指導員	伊藤 章子
3	三重県 戦略企画部 企画課	官	課長補佐兼班長	三浪 純子
4	三重県 戦略企画部 企画課	官	主査	加藤 竜将
5	三重大学	学	名誉教授	佐藤 邦夫
6	四日市大学	学	副学長	松井 真理子
7	鈴鹿工業高等専門学校 機械工学科	学	教授(副学長)	末次 正寛
8	鈴鹿工業高等専門学校 電気電子工学科	学	教授	横山 春喜
9	一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ	民	理事	荒木 愛美

- ・いなべ市SDGs推進アドバイザーへのヒアリングを踏まえ、「いなべ市版SDGs評価シート」の作成。
- ・「いなべ市版SDGs評価シート」をいなべ市商工会にて設置・配布。

いなべ市SDGs推進計画策定支援事業

SDGsの取り組みをチェックしてみましょう

SDGsとは？

- ・2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。
- ・経済・環境・社会などに関連する17個の目標が定められています。

いなべ市は「SDGs未来都市」に選定されました

【SDGs未来都市】

- ・SDGs（Sustainable Development Goals「持続可能な開発目標」）達成に向けた優れた取組を提案した都市が選定されています。
- ・令和2年7月17日、令和2年度「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」につぎまして、いなべ市が選定されました。

SDGsって何？ 商売と関係あるの？

- ・SDGsは商売や環境・社会などを「持続可能（続いている）」にはどうしたらよいか考えるヒントを与えてくれます。
- ・商売を持続可能とするためには、売上を計上する必要があります。そして、売上を計上するには仕入をし、販売をしていく必要があります。そこにはお客様や仕入先や、原材料の産地などにもなる環境など、多くの人や事柄が関係します。
- ・つまり、自社の商売を続けていくためには、あらゆる関係者への配慮を考えることが必要です。

まずは、この「いなべ市版SDGsチェックシート」を活用し、身近な取り組みとSDGsとの関わりを確認してみてください！

「いなべ市版SDGsチェックシート」をご活用ください！

- ・本チェックシートにご回答頂くことで商売とSDGsの関係を気軽にチェックすることができます。
- ・意外な活動がSDGsにつながっていることを知ることがSDGs達成への第一歩です。

お気軽にご回答ください

回答の流れ

WEB

WEB専用フォームにアクセス

⇒

専用フォーム入力

⇒

結果のフィードバック

紙

本シートに記入

⇒

シートの返却

⇒

結果のフィードバック

※本シートは、いなべ市SDGs推進計画策定支援事業の一環として提供されています。

いなべ市SDGs推進計画策定支援事業

SDGsチェックシート

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

※回答は、いなべ市SDGs推進計画策定支援事業の一環として提供されています。

Q1	食べ残しをしないように工夫をしている	はい	いいえ	該当なし
Q2	食事はいなべ市内のお店を主に利用している	はい	いいえ	該当なし
Q3	部材の工夫をしている	はい	いいえ	該当なし
Q4	紙包装などのエコ素材を用いている	はい	いいえ	該当なし
Q5	部材の工夫をしている	はい	いいえ	該当なし
Q6	汚水を河川に流さないなど排水方法を工夫している	はい	いいえ	該当なし
Q7	公共交通機関をよく利用している	はい	いいえ	該当なし
Q8	車はエコカーを使用している	はい	いいえ	該当なし
Q9	部材のよい運搬を心がけている	はい	いいえ	該当なし
Q10	いなべ市内の取引先から仕入れを行っている	はい	いいえ	該当なし
Q11	いなべ市の産品を販売している	はい	いいえ	該当なし
Q12	材料・部材等を再利用している	はい	いいえ	該当なし
Q13	空き物件だった土地・建物を利用している	はい	いいえ	該当なし
Q14	太陽光発電や水素発電による電力を使用している	はい	いいえ	該当なし
Q15	男女関係なく採用や昇進を決めている	はい	いいえ	該当なし
Q16	外国産の従業員を雇っている	はい	いいえ	該当なし
Q17	健康診断を受けている（または受診を促している）	はい	いいえ	該当なし
Q18	従業員研修を行っている	はい	いいえ	該当なし
Q19	いなべ市の施設を利用したことがある	はい	いいえ	該当なし
Q20	寄付活動を行っている	はい	いいえ	該当なし
Q21	ボランティア活動に参加している	はい	いいえ	該当なし
Q22	防災訓練に参加している	はい	いいえ	該当なし
Q23	新型コロナウイルス感染症対策を行っている	はい	いいえ	該当なし
Q24	まちの消防団活動に参加または協力している	はい	いいえ	該当なし
Q25	災害時の避難経路を知っている	はい	いいえ	該当なし
Q26	企業または店舗のホームページで事業内容や社会活動を発信している	はい	いいえ	該当なし
Q27	企業または店舗のパンフレットで事業内容や社会活動を発信している	はい	いいえ	該当なし
150	150名以上に取り組み（事業等）として自社または店名を特設サイトに掲載しようとしている	はい	いいえ	該当なし

※本チェックシートへの回答結果へのフィードバックを希望しますか？

自社のまたは店名		所属（市町村）	
ご回答者さま		所属（市町村）	
電話番号		所属（市町村）	

※回答いただいた内容は、いなべ市SDGs推進計画策定支援事業の一環として提供されています。ご回答いただいた内容は、いなべ市SDGs推進計画策定支援事業の一環として提供されています。ご回答いただいた内容は、いなべ市SDGs推進計画策定支援事業の一環として提供されています。

いなべSDGs推進計画における成果指標

成果指標（KPI）の考え方

- ・市内の事業者数に占める「いなべ市版 SDGs チェックシート」の回答率を指標とする。

【市内事業所数】

地域：員弁町 211、大安町 293、藤原町 141、北勢町 294、その他 42

分野：製造業 226、建設業 183、卸・小売業 229、飲食・宿泊業 61、

サービス・その他 240、賛助・定款会員 42

計981事業所

成果指標（KPI）

基本となる成果指標

市内の事業者に対する SDGs 普及・啓発率

＝チェックシート回答数 ÷ いなべ市商工会の会員数

2020 年度末時点 普及率 … 9.9% = 98 件 ÷ 981 事業者

2021 年度 普及率 … 16.0% = 157 件 ÷ 981 事業者

2022 年度 普及率 … 33.0% = 324 件 ÷ 981 事業者

2023 年度 「いなべ市版 SDGs チェックシート」回答済み事業者のうち 16.0%が、
チェックシートの結果を踏まえて自主活動を行う。

次年度以降の取組（案）

「いなべ市版 SDGs チェックシート」の回答数の増加を目標に、啓発・普及活動を実施する。

【具体的な取組】

- ・キャラバン型の SDGs ワークショップの実施
- ・いなべ市商工会の以下の管轄エリアにて、「座学＋ワークショップ型」の研修会を開催する
(員弁町×1回、大安町×1回、藤原町×1回、北勢町×1回)
- ・研修会の開催を通じて、「いなべ市版 SDGs チェックシート」の認知度向上ならびに回答数の増加を図る

いなべSDGs推進計画策定への取組経過

2020年度の取組

「いなべ市SDGs推進計画等策定支援業務」を通じて、市内の事業者や中学生へSDGsの啓発・普及活動を実施。

①推進アドバイザーへのヒアリング

- ・三重県内の産学官民の有識者計9名を「推進アドバイザー」に任命
- ・SDGs推進の方向性や「いなべ市版SDGsチェックシート」の策定にかかる意見を集約

②ワークショップの開催

日付	内容	参加者
10月14日	SDGs 学習会	藤原中学校全校生徒
12月14日	SDGs de 地方創生 workshop	13 団体 22 名
12月24日	SDGs 学習会	員弁中学校全校生徒
1月18日	SDGs Get The Point (カードゲーム)	藤原中学校2年生
1月20日	SDGs 学習会	北勢中学校2年生
2月 3日	SDGs Get The Point (カードゲーム)	藤原中学校1年生
2月17日	SDGs 学習会	北勢中学校1年生
3月～	SDGs 基礎セミナー	オンライン配信

③「いなべ市版SDGsチェックシート」の策定

- ・推進アドバイザーからの意見集約を経て策定

④「いなべ市版SDGsチェックシート」の普及

- ・いなべ市商工会、百五銀行いなべ支店との連携体制の中で、市内事業者に対して「いなべ市版SDGsチェックシート」の配布・回収を実施。
(回収98件/981事業所)
- ・いなべ市商工会の会員向け発送物に封入。

INABE SDGs CONCEPT BOOK

いなべ市SDGs
コンセプトブック

発行日：令和3年3月

編集：いなべ市企画部政策課

住所：三重県いなべ市阿下喜 31 番地

電話：0594-86-7741